

第52号



市P連だより

尾道市PTA連合会

令和4年3月発行

【事務局】〒722-0043

広島県尾道市東久保町20番14号

おのみち生涯学習センター内

TEL (0848) 37-7353

FAX (0848) 37-7354

E-mail:jimukyoku@onomichi-pta.net

卒業生の皆さんへ

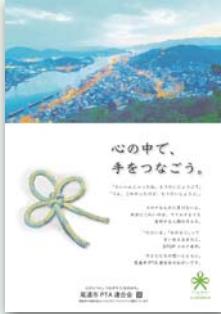
尾道市PTA連合会
第24代会長
吉浦史貴

冬季オリンピックが開催された中、*Citius, Altius, Fortius*（より速く、より高く、より強く）この言葉をよく耳にしました。より優れた存在になることを目指すという意味で、オリ匹ックや競技スポーツの代名詞のようにも使われている言葉です。この言葉はもともと、高校の校長をしていたアンリ・ディドン神父が考案し、一八九一年に生徒たちの陸上競技大会で学校のモットーとして述べた言葉です。すべての生徒が、自分のレベルの中에서도向上できるように頑張ろうという意味で、他人と比較しての優劣ではなく、基準はあくまで自分自身であり、現在の自分から一步でも前に進もう、そのため行動しよう、ということを説いています。

新型コロナウイルス感染症という言葉が世界に拡がり、もう二年間という時間が経ちました。皆さんもまた、新型コロナウイルス感染症に翻弄された年代でした。様々な制約の中、我慢することも、思い通りに行かないこと、苦しいことも腹立たしいことも多々あつたでしょう。そのような環境においても立ち止まる事なく、自らの夢や目標のため、自分自身と向き合って努力を続けて来たのだと思います。10代の多感な時期にこのような苦しい経験をするということは、我々親世代は未経験の事です。経験を基に寄り添つて理解する事はできませんが、君たちの人生において必ず力になつてくると確信しています。

これから新しいステップに進む中で悩むこと、落ち込むこともあるかもしれません。しかし失敗を恐れないで興味のあること、見て育ち、卒業という節目を迎えること

が世界に拡がり、もう二年間という時間が経ちました。皆さんもまた、新型コロナウイルス感染症に翻弄された年代でした。様々な制約の中、我慢することも、思い通りに行かないこと、苦しいことも腹立たしいことも多々あつたでしょう。そのような環境においても立ち止まる事なく、自らの夢や目標のため、自分自身と向き合って努力を続けて来たのだと思います。10代の多感な時期にこのような苦しい経験をするということは、我々親世代は未経験の事です。経験を基に寄り添つて理解する事はできませんが、君たちの人生において必ず力になつてくると確信しています。



STOPコロナ差別 「シトラスリボン クリアファイル」配布

尾道市PTA連合会では昨年度、愛媛県の市民活動として広まったコロナ差別防止の取り組みである「シトラスリボンプロジェクト」に賛同し、令和2年12月に、市内公立小中学校の児童生徒全員に「シトラスリボン作成キット」を配布いたしました。今年度は児童生徒や教職員への感染拡大を受け、いま一度差別防止の啓発活動として日常的に使っていただけの形として、令和4年2月にメッセージ入りの「シトラスリボンクリアファイル」を配布いたしました。それぞれの暮らしの場で「ただいま」「おかえり」と言いあえる町でありますように。子ども達の道徳心が育つききっかけになることを願っています。

情報、求む！

尾道市PTA連合会ホームページでは、コロナ禍においても工夫しながら活動をされているPTAの情報を紹介しています。何か情報がありましたら、どうぞお気軽に事務局までご一報ください。



編集後記

最近、自分が子どもと話す時に「昔はこうだった」とか「お父さんが中学生の頃は」などと言うことが多いことに気付きました。こんなにもデジタル化が進み、更にコロナ禍の今、平成初期の時代の昔話をされて子ども達も困惑していることだろうと思います。しかし、自分がその昔話をしている時に思い出すのは楽しかった青春時代の記憶ばかりです。では、今の子ども達が将来自分の子ども達に青春時代のことを話す時、どんな記憶になるのでしょうか？少しでも楽しかった記憶が残る為に、私達保護者が今もっとできることはないだろうか、と考えてしまいます。

写真は、先日雪山に行った時のものですが、時代には関係なく子どもが時間を忘れて雪遊びをする光景を見て少し安心しました。

広報部
村上 純平



去る、令和三年七月二七日、吉浦会長以下、副会長二名が市役所を訪れ、尾道市内公立小中学校の教育環境の更なる改善を求めて、尾道市長、尾道市議会議長、尾道市教育委員会教育長に要望書を提出しました。
要望書の骨子は以下の三点。

- ・特別教室への空調設備の整備について
- ・ICT環境の更なる整備強化について
- ・尾道市PTA連合会に対する補助金について

要望書を受け取った尾道市長は、難しい部分もあるとしながらも、小中学生全員に配布されたクロークームブックについて、ソフトとハード両面の整備強化など、引き続き教育環境整備へ可能な限りの取り組みをするとのお答えをいただきました。

尾道市PTA連合会として、「地域愛あふれる、人間性豊かな尾道っ子」を育成するための教育環境の充実を求める声を今後も行政に要望をしていきます。

表敬訪問

要望書の提出

備品の貸出しに 「サーモグラフィー」が 加わりました

各単位PTAで行われる事業での利用に、尾道市PTA連合会が所有している備品を貸出しています。今後の行事運営に役立てていただけるよう、サーモグラフィーを備品に加えました。その他、フライヤー、綿菓子機、トランシーバー、プロジェクターなど、備品リストはPTA連合会ホームページに掲載していますのでご覧ください。また、ご不明な点は事務局までお尋ねください。

